# 事業所名 デイサービス華日

## 運営推進会議等開催報告書

| 開催日時 令和 2年 11月 書面による開催 |    |                              |
|------------------------|----|------------------------------|
| 参加 者                   |    | 議題                           |
| 利用者                    | 1名 | ① デイサービス華日の事業内容、利用状況、運営理念等報告 |
| 利用者家族                  | 1名 | ② 年間研修計画、事故報告・ヒヤリハット案件報告     |
| 地域住民の代表者               | 1名 | ③ その他意見交換                    |
| 市職員                    | 1名 | ※新型コロナウイルスの感染予防の為書面による開催     |
| 地域包括支援センター職員           | 1名 |                              |
| 事業所                    | 1名 |                              |
|                        |    |                              |

- ① デイサービス華日の概要説明
  - 利用状況報告令和2年10月現在のご利用者数…要支援5名、要介護13名、計18名様。
  - 運営理念
    - 1.安心、ゆとりある介護。
    - 1.個別ケアの確立。
    - 1.残存能力を引き出す介護。
    - 1.家族と地域社会とふれ愛のできる環境つくり

を運営理念として日々サービスに従事しております。

ひとりを大切に、誠意ある行動で接し細やかな気遣いができるよう心掛けております。 外出意欲のない方でも安心して来所して頂ける雰囲気作りを推進しております。

コンプライアンスの徹底

介護保険法をはじめ個人情報保護法等、関係法令の順守を徹底しております。

- デイサービス華日一日のスケジュール
  - 9:20 ご利用者様来所

バイタル測定(体温、血圧、体重)

- 10:15 体操(入浴)
- 10:45 脳トレやレクリエーション(入浴)
- 12:00 昼食
- 13:00 体操 歩行訓練
- 14:00 手作業等
- 15:00 おやつ

トランプや音楽鑑賞等

16:30 退所

## ② 年間研修計画、

- 年間研修計画と実施報告
  - 一令和 2 年度研修計画一
  - 4月17日 新型コロナウイルス感染症対策について
  - 5月15日 介護技術研修
  - 6月19日 接遇マナーに関する研修
  - 8月21日 倫理・法令遵守に関する研修
  - 9月18日 介護技術及び高齢者虐待防止に関する研修研修
- 10月23日 認知症及び認知症ケアに関する研修
- 11月20日 感染症及び感染予防に関する研修
- 12月18日 介護技術研修
- 1月22日 個人情報保護に関する研修
- 2月19日 災害時の対応について
- 3月19日 ヒヤリハット・事故防止について

上記年間計画に基づいて研修を実施。尚、外部研修については新型コロナウイルス感染 予防の為参加を自粛しております。

- ・事故、ヒヤリハット案件報告
  - 1. 事故報告
    - 日 時: 令和2年10月9日 10時35分頃
    - 概 要: 当該利用者様が体操中突然意識を失った。声掛けするも反応無く、しばらく声掛けを続けるが意識が戻らない為救急車を呼ぶ。
    - 対処方法: その場で気道確保のため横になって頂き救急隊の到着を待つ。その間に ご家族様に連絡する。
    - 事後状況: 救急車の中で意識が戻り会話もしっかりできるようになった。検査結果 にも異常がなく、ご本人がデイサービスに戻りたいと希望された為再び 来所された。
  - 2. ヒヤリハット案件
    - 日 時:令和2年7月2日 12時10分頃
    - 状 況:食事中、口の中のものをしっかり飲み込む前に次々に食べ物を口の中に 入れてしまっていた様子でむせ、喉に詰まりかける。
    - 概 要:自力では出せない状態だったため、入れ歯を外し、食べ物を掻き出し、 背中を叩いて吐き出せるよう対応した。
    - 結果:口の中のものを全て出すことができ、むせも無くなった。入れ歯や口の中をゆすいで頂き、すっきりされ、落ち着かれた様子。
    - 課題: いつもよりペースが早く、慌てて口に入れていた可能性もあり、ゆっくり焦らず、口の中のものが無くなってから次の物を入れるよう、気にかけて声掛けするようにする。むせている状況に素早く気づき対応出来るよう、注視する。また、咀嚼や嚥下に問題がないか精査し、必要であれば、とろみ食に切り替えるなどの提案をする。

#### ③ 意見交換

高齢者福祉課:近藤様より…事故発生時の共有について

今回 2 件の報告があった内容を受けて、再発防止策として新たに行った事はありますか? また、事故発生時にどのように職員内で共有しているか、教えていただきたいです。

回答…・再発防止策については、利用者様の状態を注視し、僅かな変化にも即時対応できる体制を整えておく。情報共有については、翌日の朝礼にて報告及び伝達ノートに記入し、全スタッフが確認する。さらに直近の業務ミーティングにて事例報告し、周知しました。

### はたやま地域包括支援事業所

青井様…今後も歩行訓練や体操を継続して頂きたいと思います。前に地域の方との繋がりについて、お話しがありましたが、何か行う予定等あればまた教えて頂きたいです。コロナウイルスの感染の流行が続きそうですが、今後も予防策に努めて、よろしくお願いします。回答…新型コロナウイルスの感染予防のため、地域行事も開催されていない状況にあります。地域の方と情報を密に出来る事を進んで協力していきます。

自治会役員 梶浦様…飲み込みの悪い人は誤嚥性肺炎になりやすいと聞きます。大事に至らなくて良かったです。また、AEDを常備してますので、必要時電話して頂ければすぐにお持ちします。

回答…もしもの時に AED をお借りできる事は大変助かります。ありがとうございます。また、地域の活動に何かお役に立てる事があれば何なりとお申し付けください。

ご家族様代表 田畑様…この度運営推進会議の存在を初めて知る事となりましたが、頂いた資料を拝見させて頂き、華日の職員の皆様方の日々のご苦労がいかに大変なお仕事かが窺い知る事が出来ました。現在のコロナ禍において、一層気苦労も多いかと思いますが、職員の皆様方お一人お一人ご自身をご自愛頂き、これからも頑張って頂きます様お願い致します。

回答…温かいお言葉大変ありがとうございます。これからも地域の皆様と共に社会福祉に 貢献出来る様、スタッフー同団結して精進して参ります。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い 致します。

課題…新型コロナウイルスの感染予防対策を引き続き徹底した上で、安全・安心して来所して頂ける様体制を整える。地域や各事業所との連携を強固にご利用者様一人一人が自分らしく普通の生活を送る事ができ、誰もが喜んでお越し頂けるデイサービスを目指します。 (ノーマライゼーション)